

# 平成30年度水道事業会計決算の概要

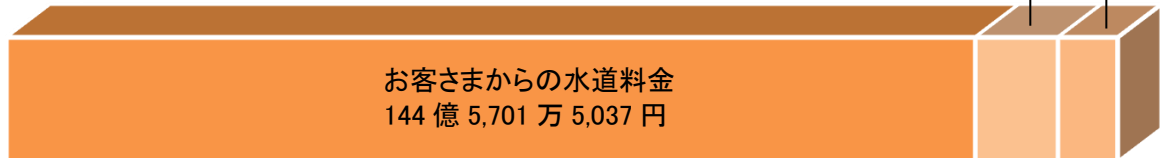
## 決算の状況

安全で安心して飲める水道水をご家庭に送り届けるために必要な経費とその財源【税抜】

収入 165億 7,887万 8,444円  
(前年度に比べ 0.04%の減)

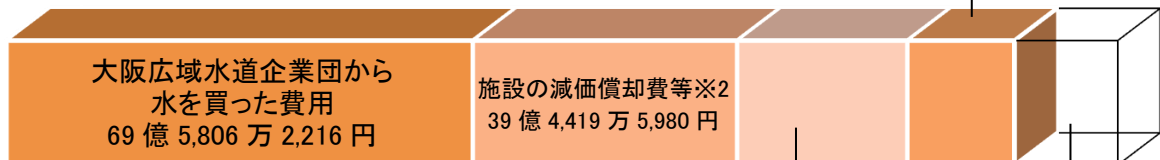
その他 8億 8,794万 7,013円

補助金等の収益化 ※1 12億 3,391万



支出 150億 3,823万 9,723円  
(前年度に比べ 2.1%の減)

人件費 15億 9,559万 1,750円



施設の維持管理費や借入金の利息等  
25億 4,038万 9,777円

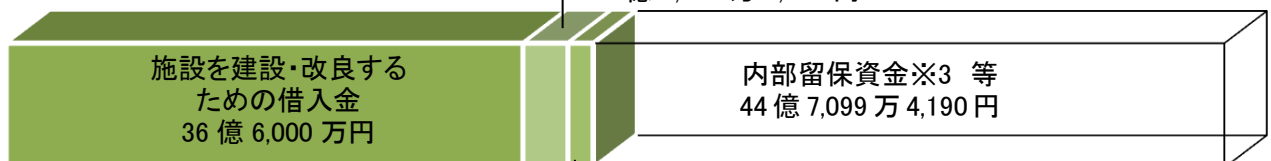
収支差(黒字)  
15億 4,063万 8,721円

- ※1 補助金等の収益化: 水道管等の建設のために収入した補助金等のうち、当該施設の減価償却費に見合う額を収益として計上しています。
- ※2 減価償却費等: 取得した財産が1年間に減少した経済的価値を経費として算定したものです。

## 水道管などの施設を建設・改良するために要した経費とその財源【税込】

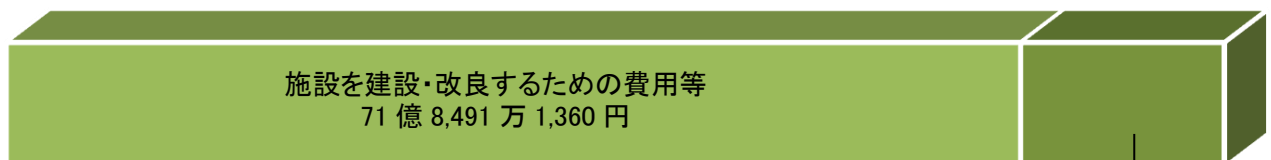
収入 41億 5,597万 7,020円  
(前年度に比べ 38.5%の増)

水道管を引き込む際にいただいた加入金  
3億 1,827万 6,000円



他事業からの依頼による水道管移設負担金等  
1億 7,770万 1,020円

支出 86億 2,697万 1,210円  
(前年度に比べ 8.0%の増)



施設を建設・改良する際の借入金の元金返済

14億 4,205万 9,850円

- ※3 内部留保資金: 減価償却費など現金支出を伴わない費用により生じた資金であり、その資金で不足を満たします。